

此雨晴れ、ばど 避暑客吸引策に

小名濱と四倉が競争の姿 諸般の準備に血眼

此雨が過ぎれば急に暑さが増すであらうと云ふので石城の海水浴場小名濱四倉等では浴客吸引の準備に餘念がない、小名濱は近年紹介宣傳に勤めたので漸く名を知られ東京其他各縣から避暑客が 入り込み盛夏の賑はひは非常なもので休日などには近郷から老幼男女が殺到するが本年は磐城中等学校の水泳講習會を初めとして臨海學校や其他の催しがあるから一層賑はふであらう四倉は海水浴が漁の豊漁と相まつて賑の賑はひは小名濱に劣らない、來月二日から縣教育會主催の夏季大學が開かれ名士や聴講生が多數集まるから是等の人々に對し手落ちのないやう歓迎しなければならぬと杉原町長や町議連が今から

半年間の 平 犯罪件數

平署に於いて本年一月から六月に至る半年間の主なる犯罪件數を聞くに放火七件、失火十八件、賭博廿四件、殺人四件、傷害廿八件、窃盜三百二十一件、詐欺百六件と云ふ數字を示して居るが其内窃盜は六月のみにて百十八件を算し詐欺は廿六件に及んで居る

温度の平均

保持が肝要
—夏蠶の注意—
石城郡では三坂澤渡其他西部の山間地に最も多く飼育される夏蠶は大部分去九日頃から今日迄の掃立枚數は前年と大差ない三千五百

常 警 片々

量目を胡魔化す奸商輩を一網打盡にけふ平署が檢舉す
これに貧乏人の鬱憤も晴れたと云ふもの
處が晴れないのは今日此頃のお天気
殺ろされる者豈ただ土方のみならずや、或る町の氷屋は店からげをして夜逃げした
不景氣風に加へて雨勢愈々繁しとあつては全く助らぬ

可 愛 子 子 帽

子供帽子は冬の間はタムシヤレト即ち頭巾の形のもがだれにもよくうつるけれど夏はやつぱりつばのあるものでなければいけないやうである。今年には昨年の二倍もの子供夏帽が店頭に出されてゐる、血色のよ

量目をゴマ化する 奸商をドシ〜檢舉

各商店の店頭に張り込む

これも不景氣の影響か近來平町の商店で米穀や砂糖の如きを賣り捌くに當つて樹目を切らしたり目方を胡魔化する者があるとの事で批難の聲が
隨處に 起つて居る
爲め櫻村平警察署長は本日早朝來署員を指揮し各商店の度量衡の嚴重なる検査を行ふ傍ら店頭私販の警官を忍かに張り込ませて客の購入した商品の目方を其場で検査し違反者を檢舉した

取締り

は本日のみに限らず今後も是れを何回となく繰り返す積りで居る
夏向きの家具
恐ろしい種々の病菌の傳染の役目をつとめる、ハイを



家庭欄

國勢調査

指示其他事項
既報石城郡町村國勢調査主任會は本日午前十時から郡會議室にて開會、附議事項左記の如し
(指示事項) 調査區分に関する件、國勢調査員選

募 集

文藝其他投稿を募集します
り病氣にて身体の自由を失へ長女リン(七)と共に生活中の處近來世を悲觀して精神に異状を呈し常に「俺れは卅分を過ぎれば死ぬ」等と口走つて居たがリンの撰炭作業に外出中に縊死をしたのであると

失 敗 で

ある。一体に衣服の色と同じ系統で薄色であるのがよろしい、飾りもけばくしないので簡單なものがよく帽子と同色で一色ぬき出たものなどは申分ない方であらう。
(大谷洋品部調)

熊野神社の 獻繭祭を卜し

品評會を催す
石城郡錦村にては来る八月一日縣社熊野神社に於て獻繭祭品評會を開催する由

漁船の維持 費は取揚げた

鯉が豊漁で
石城郡各濱に於ける鯉漁は近年稀な豊漁で江名四倉等の漁船は出漁日淺きに拘らず既に一萬六七千圓位の漁獲あり鯉漁漁船の維持費だ

- △鎌田町一八 渡邊後吉氏長女アイ子
- △四軒町一四 鈴木誠氏長女律子
- △死亡
- △新川町二八 司馬千代(三)
- △五丁目三三 星ツヤ(二)
- △田町二五 橋本利男(三)